

【保存版】
会員サービスガイド
<第4版>



特定非営利活動法人 **中国茶文化協会**



会員サービスについて

■ 会員証の発行

会員の方には会員証を発行しています。有資格者として活動場合やイベント優待・茶友店特典などを利用する際に確認させて頂くことがありますので、会員として活動される際は携行下さい。

会員証を紛失または破損した場合は、有償で再発行を受けることができます。詳しくは、本誌6ページの「会員証の再発行」をご覧ください。

■ 会報『茶縁』

協会の会報誌として、中国茶に関する情報や、協会の活動報告、会員の方へのお知らせ、イベント情報など内容満載の冊子をA4カラー印刷の紙媒体版で年1回の発行、電子版で年4回の配信をいたします。

会員の方は、協会Webサイトからバックナンバーのダウンロードが無料で可能です。

■ 協会Webサイト

協会の情報を広く発信するための場ですが、会員の方は、ユーザーIDとパスワードを利用することで、会員専用のコンテンツを閲覧することができます。

【会員ページ閲覧のIDとパスワードについて】

入会申込書と会費をお振り込みいただくと、協会よりIDとパスワードを発行いたします。※ IDは入会申込書に記載いただいた希望IDを使用しています。

【会員ページログインについて】

協会ホームページトップ画面右側のログイン情報に発行されたIDとパスワードを入力し、会員ページへとお進みください。

【パスワード変更について】 ログインしましたら（プロフィールの編集）項目より、ご自身のお好きなパスワードに変更が可能です。

【会員番号について】 会員番号が記載されていない方は会員証の会員番号の記入をお願い致します。

【会員区分について】 会員区分は会員レベルが上がりましたら当協会より変更します。

■ 優待、会員限定イベントへの参加

協会の主催するセミナー、イベントやオンライン講座で、会員価格の適用などの優待が受けられるほか、「茶睦会」「会員研修会」などの会員限定イベントに参加することができます。

優待の対象となるイベントは、会報「茶縁」や電子版茶縁、協会Webサイト、協会公式SNSでご案内いたします。

優待のご利用は、会場受付で会費をお支払いの際に、会員証をご提示下さい。オンライン講座では、会員番号などの照会が必要となります。また優待は、会員ご本人様の利用分のみ有効です。

■ 茶友店特典

協会に登録いただいている「茶友店」において、割引やサービス品などの特典を受けることができます。

茶友店特典の実施店舗、特典内容、利用条件等については、協会Webサイトよりご確認ください。

茶友店特典をご利用になる際は、協会の会員証を必ず提示下さい。ご予約が必要なサロン等で特典を使用される場合は、ご予約の際に、茶友店特典を利用する旨、お申し出下さい。

なお、特典は会員ご本人様の利用分のみ有効です。

■ 協会公式SNS

協会のイベント情報や、茶文化、茶席、評茶などのお役立ち情報を広く一般に配信する交流Webサービスです。ご活用ください。

ご自身の茶席や評茶を協会公式SNSで共有してくださる方を募っております。

協会公式SNS専用窓口：sns@cha-tea.org までご連絡ください。

Facebook: @JapanChineseteaCultureAssociation

Instagram : @jcca_official

Twitter: @JCCA_Official



Facebook



Instagram



Twitter



協会認定資格について

私たち中国茶文化協会は、中国茶の魅力を多くの方に伝え、お茶による繋がり（茶縁）のある温かな社会を実現することを目的としております。

こうした活動を進めていくにあたっては、中国茶に関する確かな知識と技術を有する人材が必要不可欠です。

そこで、協会では普及者資格と指導者資格の2種類の資格を設け、その育成講座の開催と資格認定を行うことにより、こうした人材の育成を進めています。

■普及者資格：中国茶アドバイザー

中国茶アドバイザーは、数多くの種類がある中国茶の中から、TPOに合わせて適したお茶を選び、それを美味しくいれるためのアドバイスを行う知識と技術を認定する普及者資格で、知識と技術水準に応じ、初級・中級・高級の3段階が設けられています。

中国茶専門店や中国茶を提供するレストランのスタッフなどの他、中国茶の全体像をきちんと理解したい消費者の方にも、数多く取得いただいております。

■指導者資格：指導士、コーディネーター

中国茶アドバイザー指導士、中国茶コーディネーターは、当協会認定の中国茶アドバイザーを育成するのに必要な知識と技術を認定する、指導者資格です。

指導者資格保有者は、店舗、カルチャーセンターや自宅サロンなどで、協会認定の講座等を開講することができます。中国茶アドバイザー指導士は初級中国茶アドバイザーの育成のみ携わることができ、中国茶コーディネーターは中級、高級の指導資格も備えている点が大きな違いとなります。

< 協会の認定資格と認定基準一覧 >

	資格名	認定基準	取得者のイメージ	対応講座 / 認定条件
指導者資格	中国茶コーディネーター	当協会認定の中国茶アドバイザーを育成するのに必要な知識と技術を有し、指導者として相応しいと認められる者	・中国茶の指導を職業とする方	①提携教育機関の指導者育成講座 ↓ 卒業後、提携教育機関からの推薦状 もしくは ②コーディネーター養成講座（準備中） ↓ コーディネーター検定試験（準備中）
	中国茶アドバイザー指導士（旧1級）	中国茶の茶葉に関する確かな知識を有しており、それを分かりやすく解説ができ、当協会認定の初級中国茶アドバイザー養成講座を開講できる能力を有する者	・店舗のマネージャークラスの方 ・既に店舗や教室を開業している方 ・中国茶業界での活動を検討中の方	中国茶アドバイザー指導士養成講座 ↓（年1回開催） 中国茶アドバイザー指導士検定試験 【筆記】【茶名認識】【テイスティング】 【インストラクション】
普及者資格	高級中国茶アドバイザー（旧2級）	中国茶の種類・製法および品質鑑定の基礎を理解している。茶芸の基本動作を押さえ、お茶を適切にいれることができる。	・店舗の主任クラスの方 ・将来的にプロを目指される方 ・より深く中国茶を学びたい方	高級中国茶アドバイザー養成講座 ↓（年2回開催） 高級中国茶アドバイザー検定試験 【筆記】【茶芸】【テイスティング】
	中級中国茶アドバイザー（旧3級）	中国茶の種類について一通り理解し、適切な茶器を選択して、お茶を適切にいれることができる。	・中国茶を提供する店舗のスタッフ ・中国茶の初心者	中級中国茶アドバイザー養成講座 ↓ 指導講師の推薦状
	初級中国茶アドバイザー（旧4級）	日本で広く流通している主要な中国茶を選び適切にいれることができる。	・初めて中国茶を学ばれる方	初級中国茶アドバイザー養成講座 ↓ 指導講師の推薦状

中国茶アドバイザー指導士以上の養成講座を受講するためには、受講資格の1つ下の資格を保有していることが条件です。

(例) 指導士養成講座→高級アドバイザー資格保有者

■高級中国茶アドバイザー認定試験内容

<受験資格>

- ・中級中国茶アドバイザーの資格を保有している方
- ・中級中国茶アドバイザーと同等の実力を有している方（茶藝師資格、他機関の同等資格保有者など）

<試験方式と試験全体としての配分>

- <1>筆記試験 (40%)
- <2>テイスティング実技試験 (30%)
- <3>茶芸実技試験 (30%)

<点数の算出方法>

・各科目を100点満点とし、得点した点数を科目の配分率に置き換えて計算します。その置き換えた点数の合計が試験全体の点数（100点満点）となります。

<合格基準>

- ・3科目の合計点が70点以上であり、かつ各科目の50%以上を得点している者。

<筆記試験の内容>

●出題方式と配点

- 4択式選択問題 30問、記述式問題 2問
- ・合計100点（4択：1問3点／記述：1問5点）
- ・制限時間は30分です。

●出題範囲

1. 中国茶のあらまし
中国茶の生産地域（四大茶区）、中国茶の分類方法（六大分類+α）、生産季節とその特徴、中国茶の生産量
2. 主要な名茶とその製法
六大分類の製法について、主要な名茶とその特徴、茶樹と茶園の管理、発酵と後発酵の概念、お茶の品種
3. 中国茶の歴史と文化
お茶の起源、唐～清にかけての歴史の変遷、中国茶の文献、地域ごとのお茶の飲まれ方・喫茶風習、世界へのお茶の伝播
4. お茶の科学と健康
茶に含まれる成分、茶の成分と健康に与える影響
5. お茶の保存
お茶の保存法、茶葉変質の要因、保存と熟成
6. お茶の選び方
お茶のTPO、料理／茶請けとお茶の組み合わせ、良いお茶を選ぶポイント、官能審査法
7. お茶のいれ方
茶器と茶道具、茶器の材質が味・香りに与える影響、いれ方の動作と手順、お茶の飲み方と礼儀作法、お茶の味を引き出すメカニズム、茶芸の基本
8. ティーパーティー
茶会の実践、無我茶会

<テイスティング試験の内容>

●出題方式と配点

5種類の鑑定杯（①～⑤）に、それぞれ違うお茶が入っています。もう1セット用意された鑑定杯（⑥～⑩）に、同じお茶が入っていますので、まずはどのお茶が同じお茶なのかを判別し、解答用紙に記入します（カップリング）。その後、カップリングしたお茶の名前をテイスティングし、そのお茶の名前を解答用紙に記入いただきます。

- ・カップリング 5問、茶名認識 5問
- ・合計100点（1問10点）
- ・制限時間は一人5分です。

●出題範囲（一例）*茶葉は年度ごとに見直し

以下20種類のお茶の中から、5種類のお茶を選抜して出題します。

龍井茶、太平猴魁、碧螺春、白毫銀針、君山銀針
祁門紅茶、正山小種、真珠花茶、凍頂烏龍茶
阿里山烏龍茶、東方美人茶、文山包種茶、黄金桂
安溪鉄観音、武夷肉桂、武夷水仙、金萱茶
鳳凰単叢、プーアル生茶、プーアル熟茶

<茶芸試験の内容>

●出題方式

- ・茶壺もしくは蓋碗を用いた茶芸のいずれか1つを行います。茶壺・蓋碗のいずれの茶器で試験を行うかと試験実施の順番は、当日、くじ引きで決定します。
- ・お茶を4人分、3煎目までいれていただきます。できるだけ、3煎とも均一な濃さとなるよう、調整してしてください。
- ・茶器は原則、会場にあるものを利用いただきますが、ご自分の使い慣れた茶器（茶壺・蓋碗）を持ち込んで利用することも可能です。
- ・合計100点
- ・道具配置（10点）、風味表現（30点）、茶芸（40点）、礼儀（20点）
- ・制限時間は20分です。

●出題範囲（一例）*茶葉は年度ごとに見直し

- ・茶壺茶芸 課題茶：凍頂烏龍茶・安溪鉄観音
 - ・蓋碗茶芸 課題茶：武夷水仙・鳳凰単叢
- ※どちらを試験で実施するかは、当日のくじ引きで決定します。受験者の方には、練習用茶葉として、課題茶各10gを受験票とともに支給しますので、事前に練習いただけます。

■変更にもなう会員証の再発行

会員証の発行が必要な手続きは、受付期間を年二回に分け、夏季（6/30）冬季（12/31）を締め日とします。各締め日から約二か月後に、新しい会員証をお届けします。

■連絡先や性の変更

お引っ越しやご結婚などで住所や姓が変わった場合は、お早めに協会事務局までお申し出下さい。

お申し出の際には、「会員情報変更届」をご提出下さい。「会員情報変更届」は、協会Webサイトから入手いただけます。印刷してご記入の上、協会事務局宛にご郵送下さい。または、事務局メール（jimukyoku@cha-tea.org）へご連絡ください。会員証のお名前変更をご希望の場合は、併せてお知らせください。

■メールアドレスの変更

協会にご登録のメールアドレスを変更される場合は、「会員情報変更届」の提出もしくはメールで事務局へのご連絡をお願いします。メールの場合は、件名を「登録メールアドレス変更希望」とし、

1. お名前
2. 会員番号
3. 旧メールアドレスと新メールアドレスを明記の上、jimukyoku@cha-tea.org宛にお送り下さい。

■会員種別の変更

a. 一般会員から資格認定会員へ移行する場合

1. 認定教育機関が発行する「推薦状」をご準備ください。
2. 「会員情報変更届」を協会Webサイトから入手し、会員番号とお名前を明記の上、最下段の会員種別で資格認定会員に丸をつけてください。
3. 「会員情報変更届」と「推薦状」を、協会事務局宛に郵送ください。
4. 夏季（6/30）冬季（12/31）の各締め日から約二か月後に、資格認定証書と新しい会員証をお届けします。
※一般会員から資格認定会員へ変更の場合、会員証再発行費用は不要です。
5. 個人情報保護のため、旧の会員証はご自身ではさみを入れて破棄してください。

b. 資格認定会員から一般会員へ移行する場合

1. 「会員情報変更届」を協会Webサイトから入手し、会員番号とお名前を明記の上、最下段の会員種別で一般会員に丸をつけてください。
2. 「会員情報変更届」を協会事務局宛に郵送ください。
3. 会員証再発行費用 1,000 円（税別）を協会の口座にお振込ください。
4. 夏季（6/30）冬季（12/31）の各締め日から約二か月後に、新しい会員証をお届けします。
5. 個人情報保護のため、旧の会員証はご自身ではさみを入れて破棄してください。

■資格の変更

a. 初級資格から中級資格になる場合

1. 教育機関が発行する「推薦状」をご用意ください。
2. 「推薦状」を協会事務局宛に郵送ください。
3. 夏季（6/30）冬季（12/31）の各締め日から約二か月後に、資格認定証書と新しい会員証をお届けします。
※上位資格へ移行の場合、会員証再発行費用は不要です。
4. 個人情報保護のため、旧の会員証はご自身ではさみを入れて破棄してください。

b. 高級以上の資格に変更される場合

1. 検定試験の合格証書とともに送付される「合格後の認定手続きのお知らせ」をご覧いただき、所定の認定料をお振込ください。
2. 認定料の着金確認後、夏季（6/30）冬季（12/31）の各締め日から約二か月後に、資格認定証書と新しい資格の会員証をお届けします。
※上位資格へ移行の場合、会員証再発行費用は不要です。
3. 個人情報保護のため、旧の会員証はご自身ではさみを入れて破棄してください。

■会員証の再発行

会員証を会員証を紛失もしくは破損された場合、または氏名の変更を希望される場合、再発行を行うことができます。会員証の再発行手数料は1,000円（税別）ですが、以下の場合は免除されます。

1. 一般会員から資格認定会員に移行する場合
2. 上位の資格を取得した場合

会員証再発行の手続き

1. 協会Webサイトから「会員証再発行申請書」を入手し、必要事項をご記入の上協会事務局宛に郵送ください。
2. 再発行手数料が必要な事由に該当する場合は、再発行手数料 1,000 円（税別）をお振込ください。

※該当するか不明な場合は、お問い合わせください。

3. 夏季（6/30）冬季（12/31）の各締め日から約二か月後に、新しい会員証をお届けします。
4. 個人情報保護のため、旧の会員証はご自身ではさみを入れて破棄してください。

■休会・退会の手続き

活動を休止されたい場合は、2つの方法があります。

休会

一時的に会の活動を休むことです。休会期間中は、会員証を一時返納いただくとともに、資格保有者としての活動や会報、セミナーや茶友店での優待などの会員特典も受け取ることができません。ただし、休会中の一年間は年会費が免除されます。

休会期間満了時に次年度の年会費をお支払いいただくと、再度会員としての活動ができるようになります（これを「復会」といいます）。

この際、入会金は発生しない他、今まで保有していた資格も、同等のランクで維持することができます。

退会

協会の会員としての活動を取りやめ、登録を抹消することです。取得した資格も無効となりますので、協会の発行する資格を名乗った活動はできなくなります。

また、再度入会をされる際は、新規入会扱いとなり、入会金が新たに発生することになります。

以前お持ちだった資格に復帰するためには、初めての方と同様の試験などを受けていただくこととなります。

休会・退会手続き

1. 協会Webサイトから「休会届」「退会届」を入手ください。
2. 所定の事項をご記入の上、会員証とともに事務局宛に郵送ください。
3. 「休会届」のご提出は有効会員期間中、夏季会員は更新期限（6月30日）までに、冬季会員は更新期限（12月31日）までにご郵送ください。
休会期間は最大1年間、期間途中の復会はできないのでご注意ください。
4. 退会される方は、2に示す他、資格認定証書(アドバイザー)・認定証盾(コーディネーター)もご返却お願いいたします。認定証盾のご返却がない場合は、盾代実費10,000円（税別）をご請求させていただきます。

協会へのメールの宛先

jimukyoku@cha-tea.org

各種お問い合わせ・変更届等は、こちらにお送り下さい

協会への送付物の宛先

〒150-0043

東京都渋谷区道玄坂 1-18-6

特定非営利活動法人中国茶文化協会 事務局 行

協会への費用お振込口座

【銀行】ゆうちょ銀行

〇一八(ゼロイチハチ)支店

普通 1007737

【郵便局】記号：10120

番号：10077371

口座名義 特定非営利活動法人中国茶文化協会

トクヒ)チュウゴクチャブンカキョウカイ

